

技術職が支えるプロジェクト

区立小学校及び複合施設の改築

区立小学校は、増改築及び改修工事を経ながら、児童数の変化や社会的な要請事項に対応しつつ、使用されてきました。しかし、校舎の大半が築50年を越え全体的に老朽化が進んだ学校については、全面改築を行っており、中には、複合施設（高齢者支援施設等）を同一建物内に建設する学校もあります。学校改築の現場確認等では、建築・機械・電気職の職員がともに現場に出向き、互いにコミュニケーションを図りながら学校づくりを行っています。



STAFF MESSAGE



機械職

企画経営部施設保全課
(平成31年度採用)

本プロジェクトでは、実施設計から工事まで一連の流れを経験することができました。機械設備の工事を担当していく中で、実際に建物がしゅん工した際の喜びと達成感は今でも忘れられません。建物を引き渡した後に、学校児童が新しくできた校舎を笑顔で使っている様子を間近で見ることができたことは、今後の業務に対する糧にもなり、やりがいを感じることができました。



建築職

企画経営部施設保全課
(令和2年度採用)

完成した校舎を実際に児童が使い始め、新しい教室や廊下で元気に学び、遊ぶ姿を見たとき、自分の仕事がかたちになった喜びを強く感じました。設計・工事施工者だけでなく学校関係者とも協力しながら、図面上で検討を重ねた空間が、子どもたちの日常の中で活きていることに、建築職としてのやりがいを感じました。また将来にわたって地域の教育基盤となる校舎を形づくことに大きな意義と責任を感じました。



電気職

企画経営部施設保全課
(平成16年度採用)

電気設備工事の監督員として本プロジェクトに携わりました。工事を進めるための詳細図面や採用する電気機器の承諾、現場における施工状況の確認などを行い、工事における品質を確保する役割です。工事における課題を設計者や工事施工者と共に検討、協議し解決に導きました。また、施設を管理する学校と一緒に、電気のスウィッチやコンセントの設置位置等について、使い勝手に気を配りながらプロジェクトを進めました。

区指定箇所 道路補修工事

道路は人・物を安全・安心及び円滑に移動させるという重要な役割を担っており、住民の生活に大きな影響を及ぼしています。高度経済成長期の人口増加や利便性の向上を目的に、道路等の多くの都市基盤施設が整備され、適切に管理されてきました。しかし、道路の多くが整備後数十年を経過し、今後、道路舗装の老朽化がますます進行することが想定されています。こうした状況を対策し、交通事故防止や日常生活の安全性、快適性を向上させるために、道路補修工事を実施しています。



STAFF MESSAGE



土木職 整備係

都市基盤部 道路建設課 (令和5年度採用)

道路を適切に維持管理することは、地域の安全と快適な生活環境を守るという大きな意義があります。計画的な補修を行うことで、事故の未然防止やインフラの長寿命化に貢献できます。また、住民対応や関係者との調整を通じて、地域との信頼関係を築ける点にやりがいを感じます。自分の仕事が地域の未来につながる実感を得られるのが、この仕事の魅力です。



土木職 維持係

都市基盤部 道路建設課 (平成27年度採用)

地域の暮らしを支えるうえで、道路の管理は欠かせない要素です。日々の点検や計画的な補修を通じて、事故のリスクを減らし、インフラの健全な状態を長く保つことができます。また、地域住民等と連携しながら進める業務には、人と人との信頼を築く面白さがあります。自分の取り組みが、地域の将来を形づくる一助になっていると実感できる点に、この仕事ならではの魅力を感じています。

特別区【東京23区】 職員募集案内

土木

造園

建築

機械

電気

あなたの技術が未来をつくる。

Create 23

問い合わせ先

特別区人事委員会事務局任用課採用係
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-5-1 (東京区政会館内)
TEL:03-5210-9787 (受付時間:平日8:30~17:15)

採用試験・選考情報や説明会情報などを発信中！

公式
ホームページ



X
公式アカウント

@23city_saiyou

LINE
公式アカウント

@584djzhj

Youtube
公式アカウント

@user-md4jn7ib7h

技術職の役割

東京都の人口の約7割、1,000万人近くが暮らす特別区

誰もが安全安心に暮らせるまちづくりや良質な都市空間の創出などを目指し、さまざまな事業に取り組んでいます。
企画から、計画・設計、施工・監理、運営のすべてにおいて、職種を超えて協力し合い活躍しています。

技術職の仕事

特別区の技術職は、5つの専門分野で仕事をしています。

大都市圏ならではのまちづくりと、地域特有の課題解決のために、各分野の高い専門性と、連携は欠かせません。

土木



土木部 管理課
(平成28年度採用)

道路や橋、河川の整備・維持など
都市基盤を形成し
安全・安々なまちのグランドデザインを描く。

仕事内容

土木部門の総合窓口として、法的・技術的な相談・調整を行っています。区内の道路や河川、市街地開発、無電柱化など、あらゆる土木事業に関する協議や許認可に関わる業務を担当しています。行政機関や民間業者との調整が多く、仕事のふり幅が広いので頭の切り替えが大変ですが、広い視野でまちづくりに関われるやりがいのある仕事です。業務の効率化や改善に積極的な部署で、スピード感を持って仕事を進めています。

やりがいや自己成長について

新設橋梁の設計を担当したときの苦労と経験は、今でも忘れられません。複雑な形状の橋を狭いヤードで架設する難工事で、施工計画の作成に最も頭を悩ませました。ゼネコンやコンサルの経験者を集めた検討会を立ち上げ、想定外のリスクや課題を洗い出し、専門家に相談しながら、多くの知恵と協力を得て解決策を見出していきました。無事に竣工に立ち会えた時の達成感是一生ものの財産です。未知の領域での苦労は成長に欠かせないと実感しました。

公園や児童遊園の新設・改修・
設計・維持管理を担い、地域と協力して
みどりの普及啓発を行っています。

仕事内容

主に民間の緑地に関する業務を担当しています。大きく分けると、緑化の指導と保存樹木・保存樹林の支援の二つの業務です。緑化の指導では、住宅や店舗、事務所や倉庫などの建築時に、設計者と調整し、条例に基づいて緑地が担保されるようにしています。保存樹木に関する業務では、地域に残る大樹を「保存樹木」に指定し、剪定・樹木診断・治療の支援や、補助金交付を通じて貴重な樹木を守る取り組みをしています。

やりがいや自己成長について

職場では、植物に詳しい方、条例やまちづくり全般に詳しい方など、知識や経験豊富な先輩方に日々刺激を受けています。配属当時は業務の多さに戸惑いでしたが、自分でやるべきことを見つけて動くことで意識が変わりました。樹木が剪定されて景観がよくなったときや、計画で携わった緑地の完成したときなど、自分が手がけた仕事が地域に形として残ることにとてもやりがいを感じています。責任と誇りを持って仕事をしたいこうと気が引き締まります。

造園



都市建設部
パークイノベーション推進課
(令和5年度採用)



建築



街づくり支援部
開発指導課
(平成29年度採用)



公共施設における建築設備のなかで
機械に特化した設計や
工事監督、維持管理を担います。

仕事内容

主な仕事は、小学校やコミュニティセンターなどの区有施設の改修および新築工事に関連した給排水衛生設備、空調調和設備工事の設計・工事監督です。設計では、CADを用いた作図や工事費用の積算を行っています。工事監督として、現場での進捗確認や施工業者・施設管理者との打ち合わせも行います。現在は、小学校の給排水など、水回りの整備や新築工事の設計・工事監督を担当しています。

やりがいや自己成長について

ある複合施設の改修工事では、開館した状態で、利用者に迷惑をかけずに工事を進めなければならず、急な工程変更や納期の遅れなど、予定通りに工事が進まない場面が何度かありました。業者や施設担当者や協議しながら検討を重ね、利用者への影響を抑えながら、何とか工事の遅れも回避することができました。そうした実務を重ねることで、現場で生かせる専門性や対応力が身に付きました。

電気



政策経営部
施設経営課
(令和4年度採用)



建築基準法に基づく審査や指導をはじめ
公共施設の設計、都市計画の策定などの
まちづくりに携わります。

仕事内容

仕事は主に、駅周辺の都市開発に関する都市計画手続き、関係者との協議・調整を行っています。国や東京都、都市機構、鉄道事業者、開発事業者など多くの関係者と連携しながら、段階的に進めている複数の開発事業を調整し、目指すべき将来像との整合に配慮した都市機能の更新に取り組んでいます。調整事項も多く、専門性の高い難しい業務ですが、信頼できるチームワークで、自分がやりたかった仕事に邁進しています。

やりがいや自己成長について

都市開発は、建物だけでなく、駅や道路などの都市基盤に加え、環境、防災など、周辺街区に与える影響を考慮し、多様な視点から検討することが重要です。自分は建築職ですが、土木関連の知識も必要となり、日々学ぶことがたくさんあります。不明点は、その都度調べて自分の言葉で説明できるまで理解を深めるように意識しています。そうして得た知識や考えを、うまく活用できたときは、私の成長を感じて一歩前進したと思います。

機械



施設部 営繕課
(平成28年度採用)



公共施設における建築設備のなかで
電気設備に特化して
設計や工事管理を行っています。

仕事内容

区が所有する建物の電気や機械設備工事の設計、それにかかる工事費の算出を担当しています。消費電力の少ない照明や空調機器の導入、再生可能エネルギーの活用など、環境に配慮した設計も心がけています。小中学校などの大規模な新築工事から、蛍光灯のLED化工事などのちょっとした改修まで、設計通りに工事が進んでいるか、照明や空調機器が正常に動作するか、工事関係者、建物の管理者とも連携しながら、よりよい建物づくりに取り組んでいます。

やりがいや自己成長について

入職当初は、電気や機械設備の打ち合わせで飛び交う専門用語の理解や業務のスピード感に慣れるまで苦労しました。日々の業務、同僚や先輩方のサポートを通じて少しずつ経験や知識を重ねるうちに「次に何を求められるか」を予測できるようになりました。ある改修工事の打ち合わせでは、事前に資料を準備し、想定される質問に備えた結果、スムーズに対応でき、大きな達成感を得ました。